

(西暦) 2016年 7月 7日

## 心臓疾患の手術のため当院に入院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>外科学（心臓血管）教授</u> 氏名 <u>志水 秀行</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3804</u>
実務責任者	所属 <u>輸血・細胞療法部 教授</u> 氏名 <u>田野崎 隆二</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3715</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、**田野崎隆二**までご連絡をお願いします。

### 1 対象となる方

西暦 1998 年 1 月 1 日以降、心臓血管外科にて心臓疾患の治療のため入院し、手術を受けた方

### 2 研究課題名

低侵襲心臓手術（MICS）における輸血量の検討

### 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部 外科学（心臓血管）、慶應義塾大学病院 輸血・細胞療法部

### 4 本研究の意義、目的、方法

近年心臓手術器具の発展に伴い可能な限り体に負担をかけず、傷の小さい手術、“低侵襲心臓手術”が急速に普及している。この方法では、美容的によいだけでなく、輸血量も少ない可能性があるが、報告が乏しく明らかではない。1998年より当院で行っている心臓疾患に対する低侵襲心臓手術における輸血量や関連因子を調査し、通常の中切開手術における輸血量とも比較し、心臓手術における輸血の実態を明らかにする。また、輸血削減の方法についても検討する。

### 5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像データの閲覧、各種検査データの閲覧

## 6 本研究の実施期間

倫理審査委員会承認後～2017年7月31日

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

慶應義塾大学病院 輸血・細胞療法部

田野崎 隆二

Tel: 03-5363-3715

Fax: 03-5315-4351

E-mail: [rtanosak@keio.jp](mailto:rtanosak@keio.jp)

対応可能時間平日 9時～17時

以上